

子どもの心の診療科

1. スタッフ（2024年4月1日現在）

科長（学内教授）	柳橋 達彦
病棟医長（学内講師）	稲川 優多（精神科兼務）
医員（病院助教）	青木 怜奈
シニアレジデント	3名
非常勤医員	倉田 和美

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、主に小学生から中学生までを対象として診療に当たった。外来患者ではストレス関連障害が最多であり、次に自閉症スペクトラム障害が多かった。入院患者では摂食障害が最多であり、次にストレス関連障害が多かった。また小児科をはじめとする院内他科から、外来および入院コンサルトに対応した。

・認定医

日本小児科学会専門医	柳橋 達彦 倉田 和美
日本児童青年精神医学会・認定医	柳橋 達彦 倉田 和美
子どものこころ専門医・指導医	柳橋 達彦 倉田 和美
日本精神神経学会専門医	稲川 優多
臨床遺伝専門医	柳橋 達彦
精神保健指定医	柳橋 達彦 稲川 優多 原 明広 倉田 和美

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介割合

新来患者数	187人
再来患者数	3,812人
紹介割合	94.4%

2) 入院患者数（病名別）

病名	患者数
統合失調症	3人
気分障害	7人
ストレス関連障害	17人
摂食障害	19人
自閉症スペクトラム障害	8人
多動性障害	8人
その他	1人
合計	63人

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

- ・他科コンサルト 76件
- ・摂食障害入院プログラム実績 19件
- ・心理カウンセリング実績
認知行動療法
ペアレントトレーニング
摂食障害の心理教育プログラム
CARE（Child-Adult Relationship Enhancement）
PCIT（親子相互交流療法）
動作法

・心理検査実績

- WISC-IV（ウェクスラー式知能検査）
- K-ABC（Kaufman Assessment Battery）
ロールシャッハ法
SCT（文章完成法）
- PARS（親面接式自閉スペクトラム症評定尺度）
- AQ（自閉症スペクトラム指数）
- ADHD-RS（ADHD評価スケール）
- EAT-20（Eating Attitudes Test 26）

5) カンファランスなど

(1) 診療科内

- 病棟回診：毎週月曜日
- カンファランス：毎週火曜日
- 精神力動的症例検討会：隔週火曜日
- リサーチミーティング：隔週水曜日

(2) 他科との合同

- 精神科集談会：毎週水曜日
- こころのケアセンター合同ミーティング：月1回

(3) 県内医療機関との合同カンファランス

- 栃木県こどものこころ研究会：隔月月曜日

(4) 他の教育施設との合同カンファランス

- 慶應義塾大学児童精神医学研究会（都立小児総合医療センター、島田療育センター、駒木野病院、愛育病院合同）：月2回
- こども病院研究会JSKAT（静岡県立こども病院、神奈川県立こども医療センター、都立小児総合医療センター合同）：年1回

4. 2024年の目標・事業計画等

- ・栃木県唯一の児童精神科病棟として、県内の関連施設からの依頼に速やかに対応する。
- ・院内からの入院コンサルト、外来コンサルトに速やかに対応する。
- ・初診の待期間の短縮のため、適切なトリアージと年長患者の成人移行を促進する。
- ・他の教育施設との情報交換を促進し、診療の質のブラッシュアップを行う。
- ・スタッフ全員がCAREプログラムを履修する。